

2018年度全国安全週間

【全国】新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災

【当社】慣れと油断が事故のもと 基本守ってゼロ災害 緊張感で安全作業！

… 本週間:7月1日～7日・準備期間:6月1日～30日 …

- 社長メッセージ -

2018年度全国安全週間を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。平素は当社の事業活動並びに労働災害防止活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

全国安全週間は、1928年（昭和3年）から実施されて以来、今年で91回目を迎えます。この間、建設業の労働災害は、着実な減少を続けて参りましたが、2017年（平成29年）の全国における死亡災害は323人（前年+29人）、休業4日以上之死傷災害は15,129人（前年+71人）と、前年に比べ共に増加となりました。本年度は、国の「第13次労働災害防止計画」を踏まえた建災防の「第8次建設業労働災害防止5か年計画」が始まります。「第8次計画」では「第7次計画」に対して死亡災害を15%以上減少、休業4日以上之死傷災害を5%以上減少させることを目標としています。

当社の昨年度の労働災害は「ゼロ」でありました。また、車両事故等が減少したことは、現場における継続的な安全管理活動の成果であります。しかしながら、重大災害につながる危険は、日々の作業の中に多く潜んでおります。決められた手順を守り、ムリのない作業を心掛け、本年度も「労働災害の撲滅」を目指して参りましょう。

建設業では、今後の工事量の増加、熟練技術者の減少、高齢化の進展等が懸念されておりますが、「ゼロ災害」を達成するために「墜落・転落」「建設機械」「倒壊・崩壊」の「三大災害の撲滅」に重点を置くとともに、「墜落・転落災害撲滅キャンペーン」「STOP！転倒災害プロジェクト」「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」等への積極的な取組をお願いいたします。

本年の全国安全週間におけるスローガンは「新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災」であります。当社では「慣れと油断が事故のもと 基本守ってゼロ災害 緊張感で安全作業！」をスローガンとし、下記の事項を実施してまいります。

1. 「リスクアセスメント」「コスモス」(COHSMS：建設業労働安全衛生マネジメントシステム)を有効に活用し安全衛生管理の充実を図る。
2. 「ヒューマンエラーの撲滅」に向けて「危険予知訓練(RKY)」「ツールボックスミーティング(TBM)」「指差し呼称」を確実に実施する。
3. 「重機災害の防止」に向けて「車両系建設機械の点検」「有資格者の配置」「作業半径内立入禁止」「誘導者の配置」「昇降時のエンジン停止」などを確実に実施する。
4. 「墜落・転落災害の防止」「転倒災害の防止」のための対策を強化する。
5. 「通勤災害の防止」「車両事故の防止」に向けて安全運転を心がける。
6. 「熱中症の予防」「一酸化炭素中毒の予防」「受動喫煙の防止」のための対策を強化する。
7. 「安全衛生計画」に基づいた安全衛生教育を継続的に実施し、ビジネスパートナーの皆さまにも積極的な参加を呼びかけ安全衛生意識の高揚を図る。

各職場における皆様には、本週間での当社の週間行事を確実に実施し、実効ある労働災害防止活動を積極的に推進されますことをお願い申し上げ、本年の全国安全週間におけるメッセージといたします。



2018年6月25日
不二公業株式会社
代表取締役 小原 智